

II . 3. 計画の要点等

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の(1)～(9)の要点等を具体的に記述する。
 なお、要求図面では表せない計画についても記述する。

(1) 本建築物と隣地美術館本館とを一体的に使用できるようにするために特に考慮したこと

(2) 展示・創作部門と共用・管理部門の断面配置計画について考慮したこと

(3) 常設展示室、アトリエの自然光の採り入れ(遮光も含む。)方について工夫したこと

常設展示室	
アトリエ	

(4) 美術品の搬入経路の計画について考慮したこと

(5) コンセプトルームについて、設計条件、特記事項等を勘案し、「使用方法」及び「^{しつら}設い(内装、什器、設備機器等)」を提案すること

使用方法	
^{しつら} 設い(内装、什器、設備機器等)	

答案作成時間

エスキス	h	m
作図	h	m
記述	h	m
計	h	m

(6) 建築物全体の「構造種別・架構形式」、「スパン割り」及び「主要な部材の断面寸法」について考慮したこと

構造種別 架構形式 スパン割り	
主要な部材 の断面寸法	

(7) 地盤条件(地表(G.L.)から1.5mの深さまでは表土、1.5m以深はN値=30以上、長期許容応力度は200kN/m²の密実な砂質地盤である。なお、水位はG.L.-2.0mである。)及び「経済性」を踏まえて、採用した基礎構造の形式について考慮したこと

(8) エントランスホールの吹抜け部について、選択した空調方式とその理由

(9) 空調負荷の抑制を図るために、建築計画上工夫したこと(3つ以上)。なお、【補足図記入欄】にその考え方等をイラストやシステム図等により補足してもよい。

【補足図記入欄】

一級とるぞ!.Net

練習課題 4 美術館の分館

<http://19toruzo.net/>

20190926

試験場	受験番号	氏名
	□□ - □□□□□□	